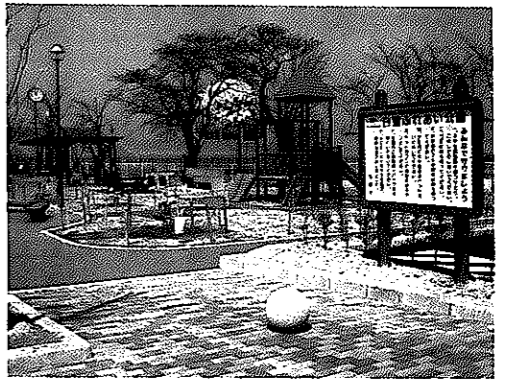


まちの話題

新世紀を迎え晴れの門出

平成13年度成人式



旧戸石小学校跡地に下八枚地区農村公園「白蓮ふれあい公園」が、四月一日から開園しました。公園は、地域の人たちが参加して建設計画を作成したもの。築山を配した「山のゾーン」、緑地帯の中に休養施設を盛り込んだ「ふれあいゾーン」、遊具を整備した「遊びのゾーン」、イベントなどに利用できる「多目的ゾーン」に分かれ、地域の皆さんの夢がいっぱい詰まっています。公園の敷地面積は二千四百七十七平方メートル。総事業費は約四千二百八万円です。

地域みんなの夢がいっぱい

白蓮ふれあい公園



五月三日、白根学習館で平成十三年度成人式が行われ、三百六十人が出席しました。思い思いに着飾った新成人の皆さんは、写真を撮ったり、思い出話を語ったりと、久しぶりの友人との再会を楽しんでいました。今回成人を迎えたのは、昭和五十五年四月二日から昭和五十六年四月一日生まれの六百三人の皆さんです。式典では、新成人を代表して、吉田景子さん（小林地区）が「これからも多くのことを経験して学んでいきたい」、長沢清志さん（鷲巻地区）が「白根のために少しでも役に立てるよう努力し、自らの夢に向かって歩んでいきたい」と誓いの言葉を述べました。和やかな雰囲気の中で新成人としての新たなスタートを飾りました。

念願の初優勝

白根市柔道連盟少年部



四月十五日、新潟市で第十五回BSN杯少年柔道大会兼第二十一回全国少年柔道大会新潟県予選会が行われ、白根市柔道連盟が強豪の黒崎柔道連盟を破って初優勝しました。予選から準決勝まで、すべて五対〇と圧倒的な強さで勝ち進んだ白根市柔道連盟は、決勝で黒崎と対戦し、三対〇で快勝。念願の初優勝を飾ることができました。星野力監督は「決勝戦は三年連続の同一カードでした。過去二年間は負けていたので、今年こそはと思っていました」と話してくれました。

ビッグスワンに50畳の風現る

新潟21世紀記念イベント
新潟2001年宇宙の旅



四月二十九日に、新潟スタジアム（ビッグスワン）のこけら落としとなる「新潟2001年宇宙の旅」が開催されました。イベントには、百十一市町村の祭りなどを紹介する入場パフォーマンスやセレモニー、ミュージカル「緑百年物語」などが披露され、スタジアムを埋め尽くした四万人の観客を魅了していました。市からは、植樹団体や四月二十九日生まれ市民などが代表者として参加。入場パフォーマンスでは味方村と合同で、役者組と謙信組の五十畳の風を披露し、記念イベントを大いに盛り上げていました。

不注意が招く重大事故

平成12年白根警察署管内交通事故の状況



昨年の白根警察署管内（白根市、味方村、月潟村）の交通事故の状況がまとまりました。県内では死者数、発生件数、負傷者数とすべてにおいて前年より増加となりました。管内では、発生件数三百四十四件（前年比三件減）、死者数四人（前年比一人増）、負傷者数四百五十三人（前年比十八人減）と、発生件数、負傷者数が若干減少したものの、依然増加基調で推移しています。事故が最も多く発生した場所は国道8号で、百六十四件と事故発生件数の半分近くを占めています。事故の多くは交差点で発生し、原因の八割はわき見運転、次いでハンドル・ブレーキの不適、信号無視といったちよつとした不注意が重大事故を招いています。



また、若者や女性ドライバーによる事故、高齢者・子どもを巻き込んだ事故も、依然として高い値となっています。市や警察では、交通弱者の事故防止を図るため、一定区域にさわやかゾーンを選定しました。市民の皆さんが安心して生活でき、安らぎが感じられる最適な交通環境づくりに取り組みたいと考えています。車社会の進展は、私たちに多大な恩恵を与えてくれますが、反面、交通事故の増大につながります。運転者、歩行者の一人一人が、交通ルールとマナーを守り、交通事故防止に努めましょう。

数少ない自然景観を守ろう

大通川・鷲ノ木水門
釣り場のクリーン作戦



四月十五日に鷲ノ木水門周辺で清掃作業が行われ、主催した「白根へら鮎釣研究会」をはじめ、吉沢市長や周辺住民など約五十人が参加しました。この周辺は、自然景観が多く残る場所ですが、近年、釣り人などの環境に対する意識低下で、ごみによる汚染が続いています。この日も空き缶、空きびん、ペットボトル、タイヤのほかに、テレビなどの家電製品も多く捨てられていました。ある参加者は「昨年に比べると、空き缶などのごみは少なくなったが、粗大ごみが多くなった」と、集めたごみの山を見ながら残念そうに話していました。

大きいシャボン玉ができたよ

白井フレンドクラブ



四月二十日、白蓮ふれあい公園で、白井フレンドクラブの大シャボン玉大会が行われました。同クラブは、学校の放課後や休業日の児童の生活を守る学童保育クラブで、保護者会で運営され、二十四人の子どもたちが楽しく過ごしています。この大シャボン玉大会は、新入生の歓迎会を兼ねて企画されたもの。水に洗剤と洗濯のりを配合した特別な液から作られるシャボン玉は、割れにくく大きなものが出来上がり、子どもたちは驚きと喜びで笑顔いっぱいでした。